

BD バキュテイナ ルアーロック アクセスデバイス

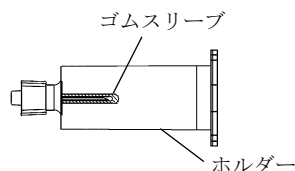
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- (1) 再使用禁止。
- (2) 患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。[本品に血液等が付着した場合は、交差感染のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

BD バキュテイナ ルアーロック アクセスデバイス



本品に使用されているゴムスリーブは、耐圧性能を有している。

【使用目的又は効果】

本品は 2 つの器具を接続するために使用する単回使用器具である。ルアーロック式メスルアーを有する器具と真空採血管や真空採尿管等の接続に使用する。

【使用方法等】

- 1) あらかじめ手袋を着用する。
- 2) サンプルポートを消毒する。
注意：消毒後、本品を接続するまでサンプルポートを触らないこと。
- 3) 本品をサンプルポートに時計回りに捻りながら、確実に取り付ける。
- 4) ホルダーを持ちながら、真空採血管もしくは真空採尿管等を真直ぐ差し込む。
- 5) 検体採取後、サンプルポートより本品を取り外し、直ちに適切な耐貫通性廃棄容器に廃棄する。
注意：真空採血管等を接続された状態で本品をサンプルポートより取り外さないこと。[検体が漏出するおそれがある]
- 6) サンプルポートを消毒する。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- (1) 全操作においてスタンダードプリコーション（標準予防策）に従い、適切な防護具（保護服、マスク、ゴーグル、手袋等）を着用すること。併せて、各検査室のガイドラインにも従うこと。
- (2) ゴム栓タイプ以外の採血管等をホルダーに挿入する際、採血管等をゆっくりと真っ直ぐ挿入し最後まで完全に押し込まないこと。[ゴムスリーブの外れなどにより血液曝露が起こるおそれがある。]
- (3) 採血管をホルダーに挿入する際は、まっすぐに挿入すること。

[後方針がゴムスリーブの側面を貫通し、血液曝露が起こるおそれがある。]

- (4) ホルダー内に血液漏れが生じた場合は、サンプリングポートから抜去し、新しいルアーアダプタと交換すること。[採血管を多数使用した場合、ゴムスリーブが戻らず、血液漏れが起こるおそれがある。]

**【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) ルアー接続部は国際規格であるロック式形状に準拠しているが、接続相手が同様の規格に準拠している場合でも、締め方や接続後の取り扱い等により、接続が緩む場合が想定される。確実に接続し、漏れ等の異常がないか必ず確認すること。
- (2) 後方針に触れないこと。[針刺し損傷のおそれがある。]
- (3) 針刺し損傷が起きた場合は、施設のプロトコルに従い、直ちに適切な処置をとること。
- (4) 本品を使用して採尿した検体は、全自動尿中有形成分分析装置 UF-1000i (届出番号：28B1X10014000052、製造販売元：シスメックス株式会社) および全自動尿統合分析装置 UX-2000 (届出番号：28B2X10007000080、製造販売元：シスメックス株式会社) での分析は推奨されない。[本品の後方針には、採血または採尿後にゴムスリーブが元の位置に戻りやすいよう潤滑剤（医療用シリコーン油）が塗布されており、医療用シリコーン油が赤血球として誤って識別されるおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水ぬれに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管すること。

＜有効期間＞

箱に記載。「自己認証（当社データ）による。」

【主要文献及び文献請求先】

- (1) 日本臨床検査標準協議会 (JCCLS) 標準採血法ガイドライン
- (2) 薬食安発第 0104001 号「真空採血管等における使用上の注意等の追加等について」(平成 17 年 1 月 4 日、厚生労働省)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(文献請求先も同じ)

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL：0120-8555-90（カスタマーサービス）

外国製造業者：

ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー

(Becton, Dickinson and Company)

国名：アメリカ合衆国